



Shizukuishi

平成 26 年 12 月 10 日号 No.767

広報しずくし

2014年
12月号



Contents

町長2期目就任にあたる所信表明.....	2
平成25年度「財務4表」を公表	4
秋の褒章.....	6
平成26年度町勢功労者3氏を表彰	6
投票日は12月14日衆議院議員総選挙.....	7

**冬季の水道管理に気をつけて！
確実な水抜き操作で凍結防止の徹底を(8ページ)**

華やかな踊りで観客を魅了！

11月23日、雫石町無形文化財
芸能祭が野菊ホールで開かれまし
た。プログラムの最後を飾ったの
は雫石高等学校郷土芸能委員会。
フィナーレにふさわしい華やかな
踊りを披露し、観客を魅了しました。

深谷政光町長

2期目就任にあたる所信を表明



町議会臨時会で所信を表明する深谷町長

11月25日に行われた平成26年第8回雫石町議会臨時会において、深谷政光町長が2期目の就任にあたり所信を表明しました。本号では、その内容をお知らせします。

平成26年第8回雫石町議会臨時会の開会にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

10月19日に執行されました町長選挙におきまして、今後引き続き4年間の町政運営を担わせていただくことになりました。11月10日から2期目となっておりますが、選挙を通して、皆様から寄せられましたさまざまなご意見、ご提言を真摯に受け止め、町政運営に当たってまいり所存でありますので、議員各位のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げる次第でございます。

1期目の4年間におきましては、財政状況が大変厳しい中、東

日本大震災、昨年の豪雨災害からの復旧・復興と並行して、第2次雫石町総合計画前期基本計画の推進に鋭意取り組んでまいりました。その結果として、総合計画に掲げる5つの施策大綱それぞれにおいて、一定の成果を達成することができ、後期基本計画に向けての基礎を築くことができたと思っております。

これも、ひとえに議員各位をはじめ、町民や関係機関の皆さまのご理解とご協力の賜物と、心から感謝申し上げますとともに、2期目におきましても町勢発展のため、積極的に施策を推進してまいりたいと決意を新たにしています。

新構想▶

官学民連携プロジェクト 人口減少対策プロジェクト 4 地区の地域別計画の策定 自立した強い雫石農業

ところでございます。
さて、日銀の景気判断によりまして、東北6県の最近の景気は「緩やかに回復している」とされており、4月に消費税率が8%に引き上げられてから個人消費は底堅く推移しており、円安による経済への影響なども懸念され、先

行きが不透明な経済情勢にあります。

また、地方自治体を取り巻く情勢は依然として厳しさを増しており、急速な少子高齢化や人口減少、低迷を続ける地域経済、地方分権の進展などへの対応が急務となっております。

このような社会経済情勢、町政における重要課題を踏まえ、2期目となります今後4年間は、「豪雨災害からの本復旧」、「財政の健全化」を着実に推し進め、総合計画後期基本計画の策定にあたりましては、選挙において提案させていただきました新たな構想である、

- ・官学民連携プロジェクト
- ・人口減少対策プロジェクト
- ・4地区の地域別計画の策定
- ・自立した強い雫石農業

を総合計画に掲げる五つの柱と融合した政策を構築し、それらの具体的な事業展開を推進することにより、町の目指すべき将来像である「みんなが主役 誇らしく心豊かなまち しずくいし」実現のため、全力を傾注してまいりますので、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

「みんなが主役

誇らしく心豊かなまち

しずくいし」

実現のため全力を傾注してまいります！

■深谷政光（ふかや・まさみつ）
プロフィール

【生年月日】

昭和18年12月19日

【最終学歴】

早稲田大学教育学部卒業

【主な経歴】

昭和41年▼私立花巻商業高等学校
（現花巻高等学校）

教諭

昭和47年▼国土計画（現㈱プリンスホテル）入社

昭和54年▼雫石スキー場支配人

平成15年▼㈱男鹿水族館社長

平成20年▼秋田県小坂町開発公社
参与

平成22年▼雫石町長就任



町民らが見守る中、2期目の初登庁をする深谷町長

平成 25 年度「財務 4 表」を公表 町の資産状況が明らかに!

町民の皆さんに町の財政状況をより理解していただくため、国が推奨している「新地方公会計制度」に基づいて財務書類 4 表（平成 25 年度決算分）を作成しましたのでお知らせします。

「新地方公会計制度」とは▶これまでの現金収支による決算報告とは違った形で、地方公共団体の全ての財産（資産、債務など）を含めた“財政の全体像”を適切に示すために導入された会計制度です。

POINT ①

町民 1 人当たりの資産 314 万円（前年度比較 1 万円増）、コスト 72 万円（同 3 万円増）

POINT ②

社会資本（公共資産）に対するこれまでの世代による負担割合は 74%（前年度と同じ）

貸借対照表（バランシート）

◆貸借対照表とは、町民の皆さんが利用する施設、町が所有する現金や債権、町が抱える借金や債務などがどのくらいあるのか示したもので、資産・

資産 555 億 7,900 万円(314 万円)

※現在、町が保有している財産で、現役世代・次世代が提供を受ける行政サービス価値の総額

【内訳】

●公共資産 505 億 7,400 万円 (286 万円)

学校、道路、橋、上下水道、公園など

●投資など 15 億 4,100 万円 (9 万円)

特定目的基金、積立金、出資金など

●流動資産 34 億 6,200 万円 (19 万円)

未収金（税など）や現金預金（34 億 1,900 万円 (19 万円)）

●繰延勘定 200 万円 (0 万円)

水源調査などの前払い費用

負債・純資産の 3 つの要素から構成されています。左右の合計額がそれぞれ等しくバランスをとっていること、平成 25 年度末時点での資産などの残高（＝バランス）を表していることからバランシートとも呼ばれます。

負債

181 億 5,500 万円(102 万円)

※次世代が負担する借入金（町債）など、将来返済する必要のある債務



純資産

374 億 2,400 万円(212 万円)

※これまでの世代が既に負担している、正味の資産価値の総額



◆財務 4 表とは？

町の会計制度は現金収支に基づいて費用と収益を計上する「現金主義」により行われていました。現金の収支のみではなく、資産や負債など町が保有するすべての財産について管理する「発生主義」の考え方を基本として整備する書類が、この「財務 4 表」です。

財務 4 表は、貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書、の 4 つの書類からなります。この表を作成することで、歳入歳出に加えて資産やコストの情報も含めた財政状況が表され、透明性がより高まり、効率的な行政運用につながるなど、さまざまな効果が期待されます。

今回、平成 25 年度決算に基づき、町の一般会計のほか国民健康保険などの公営事業会計、水道事業や下水道事業などの公営企業会計を含めた町が管理する 11 会計（御明神財産区特別会計を除く）を連結させた財務 4 表を整備しました。

◆町民 1 人当たりの資産・コストは？

平成 26 年 3 月末の人口（1 万 7 675 人）を基に、上記の貸借対照表から町民 1 人当たりの資産や負債、純資産を計算すると、資産は約 314 万円、負債は約

資金収支計算書 (キャッシュフロー計算書)

◆ 25 年度中に町の現金の収入と支出がどのような活動により増減しているかを表しています。

期首資金残高 31 億 9,900 万円 (18 万円)

※ 24 年度末資金残高

当期収支 2 億 2,000 万円 (1 万円)

【内訳】

● 経常的収支 24 億 700 万円 (14 万円)

● 公共資産整備収支 △ 3 億 2,500 万円 (△ 2 万円)

● 投資・財務的収支 △ 18 億 6,200 万円 (△ 11 万円)

期末資金残高 34 億 1,900 万円 (19 万円)

※ 期首資金残高に当期収支を加味した 25 年度末資金額

純資産変動計算書

◆ 町の正味の資産（資産から負債を引いた残り）が 25 年度中にどのように増減したかを表しています。

期首純資産残高 379 億 4,000 万円 (215 万円)

※ 24 年度末純資産残高

当期変動高 △ 5 億 1,600 万円 (△ 3 万円)

【内訳】

● 純経常行政コスト △ 98 億 2,000 万円 (△ 56 万円)

● 財源調達 103 億 5,400 万円 (59 万円)

町税、地方交付税、国県補助金など

● 投資・財務的収支 △ 10 億 5,000 万円 (△ 6 万円)

期末純資産残高 374 億 2,400 万円 (212 万円)

※ 期首純資産残高に当期変動高を加味した 25 年度末純資産額

行政コスト計算書

◆ 平成 25 年度の収益とそれを得るために要した費用を示して、その期間における利益（損失）を表しています。

経常費用 126 億 4,600 万円 (72 万円)

※ 1 年間に提供された行政サービス（資産形成に供された部分を除く）に要したすべての費用

【内訳】

● 人にかかるコスト 19 億 5,300 万円 (11 万円)

町職員給与、議員報酬など



● 物にかかるコスト 39 億 9,900 万円 (23 万円)

光熱水費、物品購入費、減価償却費、施設修繕費など



● 移転支出的なコスト 64 億 7,100 万円 (37 万円)

子ども手当などの社会保障給付費、各種団体への補助金、繰出金など



● その他コスト 2 億 2,300 万円 (1 万円)

町債の利子など



経常収益 28 億 2,600 万円 (16 万円)

※ 行政サービスの利用で町民の皆さんが負担する使用料や手数料など

純経常行政コスト 98 億 2,000 万円 (56 万円)

※ 経常費用から経常収益を引いた純粋な行政コスト

※ 表中の額について、先に記載している金額は 100 万円未満を四捨五入した実金額で、カッコ内の金額は 1 万円未満を四捨五入した町民一人当たり（平成 26 年 3 月末の人口 17,675 人）の金額です。

◆ 現在までの世代と次世代の負担

上記の貸借対照表には今まで町が整備してきた学校や道路などの社会資本に対する「次世代の負担（負債）」と「これまでの世代の負担（純資産）」が表わされています。現在までの世代がおよそどのくらい負担してきたかは公共資産に占める純資産の割合であり、約 74% になります。

社会資本は、次世代にも残される資産であるものの、次世代を担う子どもたちへの負担を極力抑えながら、世代間のバランスを考慮した資産投下に努めていきます。

102 万円、純資産は約 212 万円になります。

また、上表の行政コスト計算書から町民 1 人あたりの 1 年間のコスト（経常費用）を計算すると約 72 万円になります。それに対して、コストを賄うべき町民の皆さんが負担する使用料や手数料、保険料など（経常収益）が約 16 万円になり、この経常収益から賄うことができない経常費用である純経常行政コストは、約 56 万円になります。

この純経常行政コストは、町民の皆さんが納めている税金や、国から交付されている地方交付税などで補っており、上表の純資産変動計算書に表されています。

いつまでもお元気で! めでたく満 100 歳

七木田ユミさん(日赤鶯鳴荘、大正3年11月20日生まれ)と、藤村ヤエさん(上町二、大正3年11月27日生まれ)がめでたく100歳を迎えられました。深谷町長がそれぞれのもとを訪れ、百賀のお祝いと花束を贈りました。町内で100歳を超える人は5人になりました。



◀ 家族と施設の職員らに祝福される七木田さん

▶ 孫、ひ孫らに祝福される藤村さん



昭和55年から平成25年までの33年間の長きにわたり、民生委員・児童委員として職務に精励され、社会福祉の増進に貢献されました。また、平成16年からの9年間は雫石町民生委員児童委員協議会副会長として協議会活動の発展に尽力されました。



細川 喜栄 さん
(元御所・72歳)



細川 章 さん
(天戸・72歳)

昭和40年に統計調査員として任命されて以来、48年間統計調査業務に従事されました。この間に国勢調査9回、農林業センサス9回、岩手県農林業統計調査14回など数多くの統計業務に従事されました。



篠村 幸一 さん
(駅前・74歳)

昭和58年から平成25年までの30年間の長きにわたり、民生委員・児童委員として職務に精励され、地域福祉の推進役として尽力し、社会福祉の増進に貢献されました。

平成26年度

町勢功労者3氏を表彰

町勢功労者表彰式が11月27日、町役場で開かれ、3氏を表彰しました。町勢功労者表彰は、毎年町勢発展に長年にわたり尽力された人を表彰しています。



しいこ
深谷 詩子 さん
(林崎・70歳)

昭和58年、発起人の一人としてボランティアグループ「野菊の会」を設立。長年にわたり高齢者や障がい者の生きがいをづくりと社会参加促進に貢献されています。また、ボランティア相談員、雫石町社会福祉協議会理事、雫石町ボランティア活動センター運営協議会会長を務めるなど積極的にボランティア活動に取り組み、献身的に地域福祉の向上に尽力されています。

秋の褒章 緑綬褒章

投票日は 12 月 14 日

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

12 月 14 日は衆議院議員総選挙投票日です。

衆議院議員総選挙は候補者に投票する「小選挙区選出議員選挙」、政党などに投票する「比例代表選出議員選挙」の 2 つです。同時に最高裁判所裁判官国民審査も行われます。

今後の日本の政治を方向づける大切な選挙です。投票所をご確認のうえ、棄権せずに投票しましょう。

- 投票日 12 月 14 日 (日)
- 投票時間 7 時～20 時
- 投票場所 町内 12 投票所 (入場券に記載)
- 開 票 中央公民館 21 時 10 分～

【問い合わせ先】 雫石町選挙管理委員会事務局 (町役場総務課内 ☎ 692-2111)

【投票所地図】

▼ 第 1 投票所 上長山小学校	▼ 第 2 投票所 下長山小学校	▼ 第 3 投票所 西根小学校	▼ 第 4 投票所 地域振興センター
▼ 第 5 投票所 橋場小学校	▼ 第 6 投票所 御明神保育所	▼ 第 7 投票所 雫石中学校	▼ 第 8 投票所 町総合福祉センター
▼ 第 9 投票所 七ツ森小学校	▼ 第 10 投票所 大村小学校	▼ 第 11 投票所 南畑小学校	▼ 第 12 投票所 御所地区健康増進センター

生活

冬季の水道管理にご注意を 確実な水抜き操作で凍結防止の徹底を

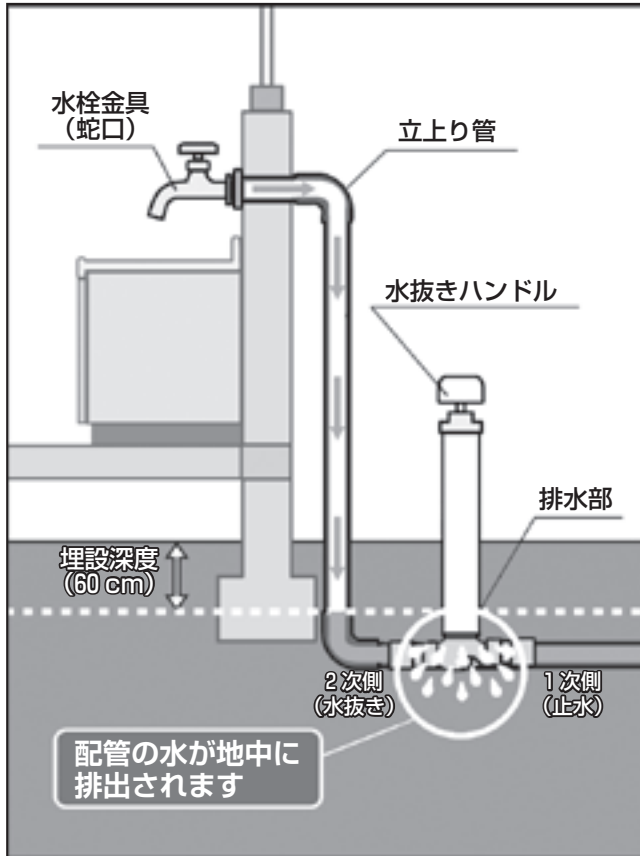
◆凍結しないよう予防を 「夜間や外出時は水抜きを」

水道管内の水は、気温が氷点下になると凍結する恐れがあります。水道水が凍結すると、水が出なくなるだけでなく、水道管の破裂にもつながる場合があります。そうならないために、夜間や外出などで長時間水道を使わないと

きは水抜き栓（不凍栓）で水を抜いて凍結を防止しましょう。

◆水抜き栓のしくみと操作方法 「水抜き栓の開閉は確実に」

- ① 水抜きハンドルを完全に閉める。
- ② 蛇口をいっぱいに開ける。蛇口に手のひらを当ててみて、空気を吸い込んでいることが確認できれば水抜き完了です（操作は②）▼①



の順序でも問題ありません。

また、トイレのロータंकの水も忘れずに流してください。

③ 前述の作業で、凍結の原因である水が配管内から地中へ排出されるため、凍る心配はありません。

注意！ 水抜き栓は最後までしっかりと開閉しましょう。開閉が中途半端なままでは、水が地中に流れ続けてしまいます。その結果、水道料金が高額になりますので、水抜き栓の開閉は確実に行ってください。

◆凍結してしまったら 「蛇口付近を温めましょう」

蛇口付近など凍っていると、その上からぬるま湯をかけてください。熱湯をかけると管が破裂することがありますので、必ずぬるま湯を使用してください。タオルをかぶせるのは余熱を利用するためです。

また、ぬるま湯の代用としてヘアードライヤーなどでゆっくり温める方法もあります。ガスバーナー



などは炎や加熱した水道管から火災が発生する恐れがありますので絶対に使用しないでください。

◆それでも水が出ない場合は 「専門業者に修理依頼を」

これらの方法などでも水が出ない場合は、町指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。業者についての問い合わせは町役場上下水道課にご連絡ください。なお、修理費用は依頼した人の負担になります。

寒波の到来などで一度に多くの家庭で水道管が凍結して、業者に修理依頼が殺到した場合、解冻作業への着手が遅れることがあります。程度によっては、一日中水道が使えなくなる場合もあります。

日ごろから天気予報に注意して水道管を凍結から守りましょう。

【問い合わせ先】町役場上下水道課（☎692・6408）

安全

交通死亡事故ゼロ2年達成！ 岩手県警察本部長から町に賞賛状

11月11日で町内の交通死亡事故ゼロ2年を達成したことにより、岩手県警察本部（田中俊恵本部長）から町に賞賛状が贈られました。

11月12日、町役場で栗石町交通指導隊栗田三男隊長や各地区防犯交通安全協会会長らが立ち会って、盛岡西警察署中村一雄署長から栗田隊長に賞賛状が伝達されました。

この記録が継続するように、町民の皆さんの交通安全に対する一層のご理解、ご協力をお願いします。

◆冬の交通事故防止について

路面の凍結や積雪により道路環境が変化しやすい時期となっています。安全運転を心掛け、交通事故防止に努めましょう。また、飲酒の機会が増える季節です。飲酒

運転を絶対しない、させないことを、みんなで守りましょう。

冬道の安全運転「いち、につ、さん」

- ① 1割スピードダウンしよう
- ② 2倍の車間距離をとろう
- ③ 3分早めに出発しよう

【問い合わせ先】町役場防災課（☎ 692・6490）



栗田交通指導隊長らが立ち会って行われた伝達式の様子

■町の窓口業務 年末年始はお休みさせていただきます

【一般業務】

12月27日から1月4日まで休ませていただきます。休み期間中の婚姻届、出生届、死亡届などは休日直者が受け付けします。受付場所は役場庁舎西側の宿直室です。

【保健衛生業務】

次のとおり休ませていただきます。清掃センター▽12月31日～1月3日
ごみ収集▽「ごみと資源の分け方・出し方カレンダー」をご覧ください。

患者等輸送バス▽12月28日～1月4日
火葬場▽12月31日～1月2日

認定

培われてきた栗石の郷土食 食の匠に栗田シゲ子さん認定

平成26年度の岩手県食の匠に、本町の「栗田シゲ子さん（葛根田）」料理名▽「手打ちそば」が認定されました。

食の匠認定制度は、長年培われてきた地域の食文化や郷土食に関する知識・技術を受け継ぎ、その情報発信と次代への伝承ができる者を「食の匠」として認定し、その活動を促進することを目的に実

施されています。町内ではこれまで10人が認定を受けています。



岩手県食の匠の認定を受けた栗田さん（中）
※ P20の「夢クローズアップ」で栗田さんを紹介しています

町役場窓口延長業務のご案内

町では、毎週月曜日と木曜日（祝日、年末年始を除く）の17時15分から18時30分まで、町民課で窓口延長業務を実施しています。窓口延長時間に取り扱う業務は下記の諸証明業務です。ぜひご利用ください。

【窓口延長時間で交付する証明書】

●町民課関係

- 住民票の写し
- 戸籍証明書（謄・抄本）
- 印鑑登録証明書

※転入、転出などの住民異動や戸籍届に伴う異動は取り扱いできません。

●税務課関係

- 所得証明書（現年度課税分）
- 納税証明書
- ①個人町県民税普通徴収分（現年度および過去3年分）
- ②国民健康保険税（現年度および過去3年度分）
- ③固定資産税（現年度課税分）
- ④軽自動車税（現年度課税分）

【問い合わせ先】町役場町民課住民・斎園・生活交通担当（☎ 692-6470）

催し

町の安全・安心を願う 交通指導隊初点検式・消防出初式

町交通指導隊による初点検式と町消防団、町婦人消防協力隊による出初式を行います。

【日時】 1月4日(日) 初点検式▼9時、消防出初式▼10時

【場所】 町役場駐車場、上町・中町の県道(出初式の分列行進)

【交通規制】 分列行進の際に上町から中町までの県道雫石東八幡平線が交通規制されます。

【問い合わせ先】 町役場防災課(☎692・6490)



平成26年の消防出初式の様子

防犯・交通安全に関する標語を募集

町と雫石町防犯交通安全協会連合会では、町民一人ひとりの防犯・交通安全意識を高め、犯罪や交通事故のない明るく安全で安心なまちづくりのための「防犯・交通安全」に関する標語を募集します。

入選作品は、来年2月に開催予定の雫石町防犯交通安全推進大会で表彰します。また、広く町民に防犯・交通安全を呼びかけるため、来年度の町民カレンダーに掲載されます。

【テーマ】 防犯や交通安全に関する標語

【応募資格】 町内に住または町内に通勤・通学をしている高校生以上の人

【応募上の注意】 応募は1人2点までです。標語は「三行詩(3行にまとめた短い自由詩)」で作成してください。字数は問いません。

【応募期限】 1月30日(金) ※当日消印有効

【応募方法】 町役場防災課まで持参いただくか、郵送、ファックス、町ホームページのいずれかでも応募できます。

【問い合わせ先】 町役場防災課 (☎692-6490)

◆自己負担限度額(月額)

【平成26年12月まで】

所得区分	限度額 (年3回目まで)	限度額 (年4回目以降)
上位所得者 ^{※1}	150,000円+(医療費の総額-500,000円)×1%	83,400円
一般	80,100円+(医療費の総額-267,000円)×1%	44,400円
住民税非課税世帯 ^{※2}	35,400円	24,600円



【平成27年1月から】

所得区分	限度額 (年3回目まで)	限度額 (年4回目以降)
901万円超	252,600円+(医療費の総額-842,000円)×1%	140,100円
600万円超 901万円以下	167,400円+(医療費の総額-558,000円)×1%	93,000円
210万円超 600万円以下	80,100円+(医療費の総額-267,000円)×1%	44,400円
210万円以下	57,600円	44,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※1 保険税の算定の基礎となる基礎控除後の総所得金額などが、600万円を超える世帯に属する人。なお、所得の申告がないと上位所得者と見なされます。

※2 同一世帯の世帯主とすべての国保被保険者が、住民税非課税の世帯に属する人。

高額療養費の自己負担限度額について、負担能力に応じた負担を求める観点から、平成27年1月より、70歳未満の所得区分が3区分から5区分に細分化されます。なお、70歳以上の人の自己負担額には変更はありません。

今回に限り、認定証を既に持っている人へは新しいものを郵送します。詳しくは、12月下旬に世帯配布される「しずくいの国保」をご覧ください。

【問い合わせ先】 町役場町民課国保担当 (☎692・6478)

国保

国民健康保険 高額療養費 自己負担限度額が変わります

税金 家屋を取り壊した場合は 年内に減失届の提出を

固定資産税の対象となっている建物の全部または一部を取り壊した場合、町役場税務課に家屋減失届の提出が必要です。固定資産税は、毎年1月1日現在の状況で課税になりますので、平成26年中に取り壊しをされた人は年内に忘れずに届け出をしてください。届け

出がなければ、取り壊しの確認ができず、その結果、平成27年度も課税の対象となります。

なお、法務局に家屋減失登記をした場合、町役場への届け出は不要です。

【問い合わせ先】町役場税務課資産課税担当(☎ 692・6481)

税金 提出期限は2月2日 償却資産の申告期限です

平成27年度の償却資産(固定資産税)の申告時期が間もなく到来します。申告が必要な人は平成27年1月1日現在、町内に事業用資産を持っている人です。

償却資産とは工場や商店、農業などの事業を行っている人が、その事業のために所有している構築物、機械、備品などのことをいいます(土地、家屋、自動車を除く)。

平成26年中に申告された人には12月下旬に関係書類を送付しますので、内容をご確認の上、平成27年2月2日(月)までに提出して

ください。

◆初めて申告する人は

町役場税務課まで

初めて申告が必要となる人は、町役場税務課に関係書類を用意していますので窓口までお越しください。申告書は所得税(住民税)の確定申告書などと照合しますので、正確にご記入ください。こちらも期限は平成27年2月2日(月)です。

【問い合わせ先】町役場税務課資産課税担当(☎ 692・6481)

福祉 障がい者への虐待を発見したら通報を 虐待防止センターを開設しています

障がい者を虐待から守るため、町では「障がい者虐待防止センター」を町役場福祉課内に開設しています。

障がい者に対する虐待は、障がい者の権利や尊厳を害するものであり、安定した生活、社会参加を助けるためにも早期発見・早期対応が重要です。

地域や職場、家庭内で虐待もしくは虐待の疑いがあつた場合は、当センターに通報していただくようお願いいたします。なお、虐待の通

報をした人や届け出をした人の個人情報などについては守られ、通報者が施設・事業所や職場の職員の場合は、通報したことを理由に解雇などをすることは法律により禁じられています。

【連絡(通報)先】

●平日(8時30分～17時15分)▼
町役場福祉課障がい福祉担当(☎ 692・6473)

●土日・休日・夜間(右記時間以外)▼
町役場福祉課通報連絡電話(☎ 080・2841・6038)

オストメイトの皆さんへ ストーマ装具お預かりします

病気などが原因で、ストーマ装具(蓄便袋、蓄尿袋)を装着して排泄物を処理することになった人(オストメイト)が使用するストーマ装具は千差万別です。災害時には緊急供給ができるよう努めますが、個人専用のものを自宅以外の場所にも保管しておけば安心です。町では個別保管を希望する人のストーマ装具をお預かりしています。お気軽にお申し込みください。

●優先トイレは町内公共施設に4カ所

町では、誰でも利用しやすい公共施設を目指し、オストメイトの皆さんも外出時に安心してご利用いただけるよう、役場庁舎3階、栗石駅2階、中央公民館、道の駅栗石あねっこにオストメイト対応の優先トイレを整備しています。お気軽にご利用ください。

【問い合わせ・申込先】町役場福祉課障がい福祉担当(☎ 692-6473)



町内3スキー場 お得いっぱい 12月13日オープン!

町内3つのスキー場は12月13日オープン予定です。

雫石スキー場、網張温泉スキー場では、こども19歳のリフト券が無料です（じゃらんnet会員への登録が必要。特定日を除く）。また、こども19歳のスキー場では、20歳の平日リフト券が無料です。岩手高原スノーパーク、雫石スキー場では、小学生以下のリフト券が無料です。ぜひ子どもと一緒にスキー場へ出かけましょう。

そのほかにも3スキー場がさまざまな企画を用意し、アクティブな皆さんをお待ちしています。この冬も全国に誇れるスノーリゾートで雪と遊びましょう!

★雫石スキー場 (☎ 693-1111)

【営業時間】平日・休日▶ 8時30分～18時、金曜・土曜・休前日▶ 8時30分～20時

★網張温泉スキー場 (☎ 693-2211)

【営業時間】平日▶ 8時30分～16時、土曜・休日▶ 8時～16時

★岩手高原スノーパーク (☎ 693-4000)

【営業時間】平日・日曜・休日▶ 8時30分～21時、金曜・土曜・休前日▶ 8時30分～22時

食品の放射性物質測定結果

町は、放射線の影響に対する町民の皆さんの不安を軽減するため、皆さんが持ち込む食品などの放射性物質の測定を行っています。10月下旬～11月中旬に町民の皆さんから持ち込まれた試料の検査結果は下表のとおりで、基準値を超えるものはありませんでした。また、町内の小中学校と保育所（園）の給食も同様の測定を定期的に行っており、検査結果はすべて不検出でした。

測定には予約が必要です。希望される人は町役場環境対策課（☎ 692-6485）までお問い合わせください。

町ホームページにも検査結果を随時掲載しています。また、県ホームページには県内で生産された農産物などの測定結果が掲載されています。

単位：Bq（ベクレル）/kg

測定日	産地	試料名	基準値	セシウム134	セシウム137
10月31日	雫石地区	さつまいも	100	不検出(<10)	不検出(<10)
10月31日	雫石地区	にんじん	100	不検出(<10)	不検出(<10)
10月31日	雫石地区	かぼちゃ	100	不検出(<10)	不検出(<10)

※検査場所は雫石町役場

※検査結果のカッコ内は測定器の検出限界値

あったかアイテムを取り入れよう

- ・保温性に優れた機能性素材のインナーウェアを活用しよう
- ・室内でもカーディガンやセーターなど、一枚多く羽織ろう
- ・マフラーやストールで、こまめに体温調節しよう

体の中からおいしくあたたかく

- ・朝食をしっかりとして1日のエネルギーをチャージ
- ・根菜類、しょうがなど体をあたためる食材を取り入れよう
- ・みんなで鍋を囲めば部屋も体もポカポカ、暖房も控えめでOK

小さな工夫であたたかく快適に

- ・厚手のカーテン、断熱シートを窓に貼るなど工夫しよう
- ・省エネ加湿器やお湯の入ったやかんなどで加湿して体感温度をアップ
- ・湯たんぽやカイロなどを活用しよう

12月は地球温暖化防止月間です。地球温暖化の原因となる二酸化炭素は、私たちの家庭からも発生しており、冬季に必要な不可欠な暖房からも排出されています。過剰な暖房を抑制し、室温20℃でも

環境

12月は地球温暖化防止月間 地球と家計にやさしい生活を

快適に過ごせる「ウォームビズ」で地球と家計にやさしい生活を心掛け、二酸化炭素の排出量を減らしましょう。

■環境報告会が開催されました

「地域とはじめる環境報告会」が10月28日、盛岡セイコー工業(株)で開催されました。この報告会は、企業の環境に配慮した取り組みや環境保全活動などを地域住民に知ってもらうことにより、相互理解を図りながら、ともに地球環境との調和に取り組むことを目的に開催されています。

今回は同社の二酸化炭素排出量削減や、生物多様性の保全への取り組みが報告され、20人の参加者らは真剣に耳を傾けていました。

【問い合わせ先】町役場環境対策課（☎ 692-6403）

▶環境報告会の様子



『ほうかつ』の窓

雫石町地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。
お気軽にご相談ください。

問い合わせ・申込先▷健康推進課 雫石町地域包括支援センター（健康センター内 ☎ 691-1105）

抱え込まずに相談を！ 高齢者虐待

高齢者虐待は、高齢者に関わるさまざまな要因が複雑に絡みあっており、どの家庭にも起こり得る身近な問題です。

～こんなことが虐待です～

- 【身体的虐待】 つねる、叩く、蹴るなど
- 【経済的虐待】 金銭を渡さない、財産を勝手に使うなど
- 【心理的虐待】 無視する、怒鳴る、悪口を言うなど
- 【介護・世話の放棄・放任】 食事や排せつなどの世話をしない、介護サービスを利用させないなど
- 【性的虐待】 裸のまま放置するなど

●介護の負担を一人で抱え込んでいませんか？

高齢者虐待は、虐待をしている人の半数以上が虐待の自覚がないと言われています。また、介護負担を一人で抱え込み、心身ともに疲れ果て、心ならずも虐待をしてしまうケースも見られます。



～こんなことはありませんか？～

- どのように介護していいのかわからない
- 介護をしていて疲れてしまった
- イライラして怒鳴ったり、無視したりしてしまう
- 思わず叩いたり、つねったりしてしまう
- 相談できる人、手伝ってくれる人がいない
- 経済的に苦しく、病院や介護サービスを利用させることができない
- 預貯金や年金を管理し、本人に無断で使っている
- 介護が必要になる前から本人と家族の関係が悪い

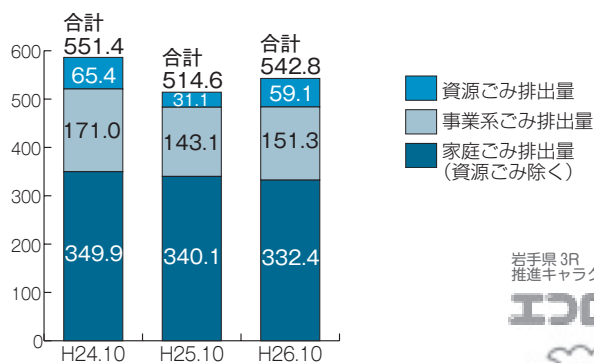
町では、地域包括支援センターが相談の受け付けや対応を行っています。また、福祉サービスや介護に関する相談も受け付けています。負担や悩みは一人で抱え込まず、まずご相談ください。介護する側、される側の自分らしい生活を一緒に探していきましょう。相談の秘密は固く守られますので、安心してご相談・ご連絡ください。



ごみの減量、リサイクルを

【担当】 町役場環境対策課
(☎ 692-6486)

ごみ排出量 (単位: トン)



岩手県3R推進キャラクター

エコル



平成 26 年 10 月に排出されたごみの量は 543^ト。そのうち家庭から排出されたごみは 332^トでした。一人ひとりの心掛けでごみは減らすことができます！

◆使用済み食用油は有効な“資源”です！回収後は軽油代替燃料（BDF）を精製し、燃料として再利用されています。

【使用済み食用油拠点回収実績】

	平成24年10月	平成25年10月	平成26年10月
回収量(ℓ)	160	228	276

《エコクッキングに取り組もう！》

①買い物

- 野菜は旬の物、地元の物を購入しましょう。
- 袋売り、量り売りなどを利用しましょう。
- マイバックを持参しましょう。

②調理

- 鍋帽子を利用して余熱調理をしてみましょう。
- いつもは捨てていた野菜の皮を使ってもう一品！

③食事

- 余分な量は作らず残さないよう工夫しましょう。
- もしも余ったら翌日リサイクルクッキング！

④片付け

- テーブルはペーパーではなく布巾でふきましょう。
- 油っぽいものは他の汚れものと分けましょう。
- 洗う前にゴムべらや古新聞紙、ミカンの皮を利用して汚れを拭き取りましょう。

おいしく作って、
地球にやさしい
エコクッキング！



11月8日～9日

地域・まちづくりの担い手育てる コーディネーター養成講座を開催

11月8日・9日の2日間、まちづくりコーディネーター養成講座が御明神公民館で開かれました。平成24年度から実施しているこの事業に今回は、中学生やNPO法人、地域コミュニティの役員などさまざまな地域活動をしている25人が参加。2日間を通して、先進事例の座学やまちあるき、ワークショップ（体験型講座）などの実践を交えながら、まちづくりの手法を学びました。

受講者からは、「見慣れた風景も視点を変えることによって新しい何かを発見できることがわかった」「夢が実現できそうな計画に変わる過程を体験できた」など、まちづくりに対する思いが聞かれました。



▲「まちあるき」の1コマ。道で出会った地域住民にインタビュー



▲2日間の講座の成果として、地域の将来像と事業計画を発表しました

TOWN TOPICS

まちの話題・出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場企画財政課情報担当】

〒020-0595（住所不要）

電話番号：直通 692-6570

FAX 番号：692-1311

Eメール：kouhou@town.shizukui
shi.iwate.jp

10月30日

産業観光まちづくり大賞で 小岩井農場が観光庁長官賞を受賞

10月30日、小岩井農牧(株)小岩井農場が「第8回産業観光まちづくり大賞」観光庁長官賞を受賞しました。この賞は、地域の素材を生かした産業観光への取り組みにより来訪者の増大を図り、地域経済の活性化に貢献した功績をたたえられ贈られました。

11月4日、小岩井農場観光部長の戸田敦さんと、小岩井農場物語でおなじみの濱戸祥平さんが、町役場を訪れ深谷町長に受賞を報告。戸田さんは「賞をいただいたことが誘客と地元貢献への励みになる」と、今回の受賞を喜びました。



受賞報告する戸田さん(左から2番目)と濱戸さん(同3番目)

11月2日

最終回まで快走！軽トラ市 来場者は全7回で約2万5千人！



多くの来場者であふれるよしゃれ通り

5月からスタートした「元祖しずくいし軽トラ市」（同実行委員会主催）が11月2日、ことしの最終回を迎え、会場のよしゃれ通りは、栗石のおいしい秋の味覚などを求める約4,600人の来場者で賑わいました。この日は、最終回の恒例となった、町内の温泉ペア宿泊券などの景品が当たるお楽しみ大抽選会や、商工会青年部による輪投げ大会が行われ、大いに盛り上がりしました。

全7回開催されたことしの軽トラ市には、昨年度を約4千人上回る延べ約2万5千人が来場しました。

11月21日

七ツ森町有林で育樹祭 森づくりに対する思い新たに



枝打ち作業をする参加者

11月21日、雫石町七ツ森町有林内で、町と岩手県緑化推進委員会雫石支部の共催による「育樹祭」が開かれました。

この育樹祭は、町の豊かな森林資源を維持・向上するため、人工林の保育作業を実施し、緑豊かな森づくりの推進を目的として実施され、ことしは林業関係者など25人が参加。参加者たちは、将来、節のない良質な木になるよう、約50アールの杉の枝打ち作業を実施し、森づくりに対する思いを新たにしました。

11月9日

不測の事態に備え 遭難対策合同訓練を実施

11月9日、遭難対策合同訓練（南岩手山岳遭難対策委員会主催）が網張温泉スキー場駐車場および三ツ石山登山道付近で行われました。雫石・盛岡・滝沢の各救助隊員、盛岡西警察署員や盛岡西消防署員ら55人が参加して実施された今回の訓練では、遭難者の捜索訓練、防災ヘリによる遭難者の救助・救出訓練などが行われ、隊員らの団結・規律・士気の高揚が図られました。不測の事態に備え登山時には必ず登山届を提出しましょう。万一遭難した際は冷静に行動し、110番通報を行ってください。



◀三ツ石山登山道付近で行われた
遭難者の捜索訓練

11月23日

少年少女歴史教室が閉講 いろりを囲み一年の活動振り返る

11月23日、全8回にわたって行われた今年度の「しずくいし少年少女歴史教室」（滴石史談会主催）の閉講式が町歴史民俗資料館の曲り屋で開かれました。

この日出席した受講生の児童・生徒と講師らは、いろりを囲みながら、スライドショーでスナップ写真を上映し、ことし一年町内の史跡などに足を運び学んだことを振り返りました。「滴石歴史博士」の認定を受けた受講生からは、「お寺のことなど雫石のいろいろな歴史を学ぶことができて良かった」「町内の景勝地がきれいだった」などの感想が聞かれました。



いろりを囲みスライドで一年の活動を振り返る受講生ら

11月11日

定住促進住宅の遊具が 職人の手できれいにお色直し



遊具を塗装する職人たち

11月11日、北岩手塗装組合（朽木勇組合長）の組合員が、長山麓台久保地内の定住促進住宅の敷地内にある遊具の塗装を無償で行いました。同組合では、毎年各地区を回り、老朽化した施設・遊具などを無償で塗装しています。ことしは雫石地区が対象となり、定住促進住宅の敷地内にあるブランコや鉄棒、ジャングルジムなどの遊具を塗装してもらいました。

子どもたちが安全に遊べるようにと、錆を落としてから塗装するなど、職人たちの丁寧な作業によって遊具がきれいに生まれ変わりました。

2016 希望郷 いわて国体

2016 希望郷 いわて大会

岩手県アーチェリー成年女子チームが快挙！ 長崎がんばらんば国体団体の部第 4 位に輝く

10 月 13 日から 15 日まで、長崎県佐世保市で開催された「長崎がんばらんば国体」で、アーチェリー競技成年女子団体の部に出場した岩手県代表チームが見事第 4 位入賞を果たしました。3 位決定戦では、惜しくも京都府代表にシュートオフという延長戦で競り負けましたが、岩手県勢としては、近年稀に見る成績を残しました。

アーチェリーは、2 年後の希望郷いわて国体の雫石町開催種目となっており、岩手県代表によるメダル獲得が期待される競技の一つでもあります。希望郷いわて国体開催時には、選手団の力になるよう、町民皆さんの応援をよろしくお願いします。

雫石中学校家庭科部が雫石の魅力を発信 “おもてなし”料理コンテスト主食の部で銅賞を受賞！

11 月 8 日、盛岡市内で「いわての恵みで“おもてなし”料理コンテスト」が開催され、主食の部で雫石中学校家庭科部が見事銅賞を受賞しました。このコンテストは、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の参加者を食の面からおもてなしし、全国にいわての食の魅力を発信することを目的に開催され、全 3 部門に合計 118 点の応募がありました。



◀調理審査の様子

同校家庭科部は雫石牛を用いた「雫石牛の炊き込みごはん“牛めし”」を出品。1 次審査（書類審査）を経て、2 次審査（調理審査）の結果、受賞を果たしました。部員からは「食べやすいよう食材の大きさを揃え、人参やインゲンを入れ彩りを良くした。来県する皆さんにぜひ食べてもらいたい」と、おもてなしの気持ちが聞かれました。入賞作品は「標準献立レシピ集（平成 27 年 3 月発行予定）」に掲載され、県内の宿泊施設などで提供される予定です。



◀受賞作品「雫石牛の炊き込みごはん“牛めし”」

「ふるさと文化振興基金」27年度募集を受け付けます

町は、平成 27 年度ふるさと文化振興基金の補助対象事業の 1 次募集を行います。

ふるさと文化振興基金は、町民の皆さんが文化や産業の振興のために自主的に取り組む活動や研修に対し、補助金を交付する制度です。

〈助成する活動および調査研究〉

- 文化、芸術の保存・伝承および活性化のための事業
- 福祉、保健衛生の向上のための事業
- 産業、スポーツ、教育、観光の活性化のための事業
- 自然保護、環境対策のための事業
- まちづくりシンポジウム、講演会の開催 など

〈補助金の割合および限度額〉

次の 2 区分のうち、いずれかで応募できます。

- ①補助対象経費の 2 分の 1 以内の額（新規事業および継続事業の場合、上限 50 万円）
- ②補助対象経費の全額（新規事業の場合、上限 20 万円、1 回限り）

〈申し込み期限〉 平成 27 年 1 月 23 日（金）17 時

〈問い合わせ・申込先〉

町役場企画財政課（☎ 692-6499）※申し込みに必要な書類は、町役場企画財政課に備え付けています。また、町ホームページからダウンロードできます。

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号 ④必要資格など
 注) ●印は正社員採用、●印は普通車運転免許、
 ●印は大型車運転免許、●印はAT限定不可

- ◆(株)インディ (町内): ●①ホールスタッフ (INDY 雫石) ② 19 万円③ 23941441 ④不問
- ◆(株)サンメディカル 施設部 (町内): ①介護職員 (有料老人ホームでの介護) ② 147,200 円~182,600 円③ 23513441 ④介護福祉士、ヘルパー 1・2 級、介護職員初任者研修、介護職員基礎研修のいずれか
- ◆(株)ニチイ学館 盛岡支店(町内): ①医療事務② 108,330 円~116,180 円③ 24307641 ④不問
- ◆(株)及川製作所 (町内): ●①空調設備工事 (ダクト・雫石工場) ② 161,000 円~276,000 円③ 22410641 ④●
- ◆(株)航和 (万田渡): ●①精神保健福祉士 (上町東) ② 155,000 円~19 万円③ 24362241 ④精神保健福祉士
- ◆(株)航和 (万田渡): ●①サービス管理責任者 (上町東) ② 155,000 円~19 万円③ 24366641 ④サービス管理責任者
- ◆岩手県交通(株) (町内): ①バス運転士 ② 150,400 円③ 22995341 ④大型自動車第 2 種免許
- ◆岩手県交通(株) (町内): ①バス運転士「養成制度」 ② 150,400 円③ 23013241 ④●
- ◆玄武 風柳亭 (株)アートヒルズ (長山): ①調理師 ② 117,040 円~183,820 円③ 24063341 ④調理師
- ◆玄武 風柳亭 (株)アートヒルズ (長山): ●①フロント・レストラン業務・経理② 125,000 円~143,620 円③ 24064841 ④パソコン (Word、Excel、インターネット)、ホテルでの接客経験あれば尚可、● (通勤用)
- ◆社会福祉法人 江刺寿生会 養護老人ホーム 松寿荘 (七ツ森): ①看護職員 (デイサービスセンター) ② 185,000 円③ 22513541 ④看護師・准看護師、看護師・准看護師経験、●
- ◆盛岡軌道工業(株) (町内): ①鉄道軌道工事作業員② 177,600 円③ 23604941 ④●、高卒以上
- ◆美容室 Be-Free (町内): ●①美容師 (スタイリスト・アシスタント) ② 151,000 円~23 万円③ 22705441 ④美容師免許、美容専門学校卒以上
- ◆(有)上中屋敷重機 (上野): ●①重機オペレーター② 184,000 円~345,000 円③ 23118841 ④重機オペレーター操作経験者、車両系建設重機運転免許
- ◆(有)上中屋敷重機 (上野): ●①土木作業員② 138,000 円~23 万円③ 23121641 ④経験者であれば尚可
- ◆(有)上中屋敷重機 (上野): ●① 2 級土木施工管理技士② 20 万円~30 万円③ 23122941 ④土木施工管理技士 (2 級)、土木工事の現場業務経験 3 年以上
- ◆(有)上中屋敷重機 (上野): ●① 1 級土木施工管理技士② 20 万円~40 万円③ 23124041 ④土木施工管理技士 (1 級)、土木工事の現場業務経験 3 年以上
- ◆(有)川長山荘 (鶯宿): ①接客係② 125,000 円~16 万円③ 24271941 ④不問



発行月に 3 歳の誕生日を迎える子を紹介しています。掲載を希望する人は下記までお申し込みください。

大久保 風香
 卓也・恵梨子夫妻の子
 (晴山)



トッキュウジャーが大好き、みちのくプロレスも好きな女の子です。

元気に大きく育ってほしいです。

わが家自慢の子、孫の写真 ご応募お待ちしております

【応募要領】子の写真(データ)、子の名(ふりがな)と生年月日、保護者(父母)氏名、住所(行政区)、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月 20 日ごろまでに投稿してください。
 ※写真データはメールで送信するか、SD カードなどで持参してください。

【応募先】雫石町役場広報しずくいし担当
 E メール: kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp



※ 10 月 22 日から 11 月 20 日までに盛岡公共職業安定所に申し込みのあった事業所の求人情報です。就業希望の人は、同職業安定所紹介第一部門 (☎ 624-8902) へ求人番号を告げて (記載 8 桁の数字の前に 03010 も告げてください) お問い合わせください。また、事業所へは職業安定所の紹介状をご持参ください。なお、すでに充足済みとなっている場合もありますのでご了承ください。※役場 1 階に求人情報を掲示していますので、ご利用ください。

【担当】町役場観光商工課 (☎ 692-6497)



【問い合わせ・申込先】文化企業㈱
(盛岡市上鹿妻稲荷場 44、フリーダ
イヤル 0120-593210、☎ 659-3210、
FAX658-0990)

「しずくちゃんカード」 の更新について

協同組合雫石町サービス店会からし
ずくちゃんカードの更新についてお知
らせします。

しずくちゃんカードは黄色のカード
へ切り替えのため、平成 27 年 3 月 31
日をもって、ピンク色とそれ以前の緑
色の満点しずくちゃんカードが使用で
きなくなります。必ず期限までにご使
用ください。

なお、満点になっていないピンク色
のカードは、平成 27 年 1 月以降に点
数分だけ使用することができます。

【問い合わせ先】協同組合雫石町サ
ービス店会 (☎ 692-3321)

ミニ自然観察会 網張の森雪上ハイキング

スノーシューや輪かんじきで雪上散
策を体験します。

【日時】1 月 5 日 (月) ~ 4 月 6 日 (月)
の毎週土・日・月曜日 (行事開催日を
除く) 10 時~11 時

【集合場所】網張ビジターセンター

【参加料】小学生以上 300 円 (傷害保
険料を含む)

【定員】10 人 (先着順)

【その他】スノーシュー、輪かんじき
は無料貸し出しします。

【問い合わせ・申込先】網張ビジター
センター (☎ 693-3777)

町長交際費を 公開します

町では、行政運営の一層の透明性を
図り、町民に開かれた信頼あるまちづ
くりを進めるため、町長交際費の支出
状況を公開しています。また、町ホー
ムページでも公開しています。

交際費の支出状況

10 月		累計 (4~10 月)
8 件	39,500 円	585,500 円

税情報

12 月の納税 町県民税第 4 期・
国民健康保険税第 6 期

あなたの軽自動車、 廃車登録はお済みですか？

軽自動車を譲ったり、売却した場
合や壊れて使っていない場合は、廃
車の登録の手続きが必要です。手続
きがされないと、いつまでも軽自動
車税が課税され続けてしまいます。
軽自動車は、4 月 1 日現在の所有者
に課税されます。軽自動車の廃車の
手続きが済んでいない場合は、平成
27 年 4 月 1 日までをお願いします。
【届け出窓口】雫石ナンバーは町役
場税務課 (☎ 692-6483)、軽自動
車・二輪自動車 (125~250cc) は
県軽自動車検査協会 (☎ 050-3816-
1833)、二輪自動車 (250cc 超~) は
岩手運輸支局 (☎ 050-5540-2010)
です。

(10 月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

9 月

20 土橋 明志・男 (昭一) 土 橋
21 松原 緒心・女 (宏樹) 谷 地

10 月

6 吉川 愛音・女 (洋人) セツ森
9 晴山 結斗・男 (譲) 下町一
10 中村 晏莉・女 (健人) 林
17 佐藤 結衣・女 (幸太郎) セツ森
25 吉井 杏・女 (勝) 林

おくやみ カッコ内は享年と世帯主名

10 月

2 高橋 康 (75・本人) 上町二
2 小沼 利充 (53・本人) 林 崎
2 村上 フク (87・次男) 鶯 宿
3 水無 正行 (80・本人) 上町三
8 高前田信雄 (78・本人) 林 崎
8 上澤田ヨシエ (72・作実) 横 欠
9 谷地チヨノ (87・次郎) 谷 地
13 原 勝美 (85・勝男) 天 瀬
15 谷地 香保 (71・登) 榊 沢
20 細川 重三 (86・清美) 矢 用
21 茅橋 ハナ (80・雅昭) 八 区
23 瀬川 明子 (85・和志) 中町一
28 細川 長吉 (93・本人) 林

お・知・



● 人のうごき 10月末現在

男	8,469人	(△8)	出生	9人
女	9,139人	(△7)	死亡	16人
計	17,608人	(△15)	転入	22人
世帯数	6,217世帯	(△1)	転出	30人

※カッコ内は前月末増減

● 火事・救急 10月末

火 事	0件	(6件)
救 急	49件	(563件)

※カッコ内は1月からの累計（盛岡西消防署雫石分署）

● 事故 10月末

件 数	5件	(23件)
死 者	0人	(0人)
負傷者	5人	(35人)

● 犯罪 10月末

件 数	2件	(31件)
-----	----	-------

※カッコ内は1月からの累計（盛岡西警察署）

休日救急当番医

◆ 12月	
14日	篠村泌尿器科クリニック 692-1285
21日	篠 村 医 院 692-5151
23日	御 所 診 療 所 692-2229
28日	雫石大森クリニック 691-2345
29日	雫 石 診 療 所 692-3155
30日	上原小児科医院 692-3907
31日	鶯 宿 温 泉 病 院 695-2321

※1月以降の当番医表は本紙と同日に全戸配布します。

※この日程は医師の都合により変更になることがあります。

平日休日問わず夜間は、**盛岡市夜間急患診療所**（内科・小児科、盛岡市神明町3-29（盛岡市保健所2階）、☎654-1080、年中無休19時～23時）をご利用ください。

放射線量測定結果（役場駐車場・11月）

最大	0.08	（単位：μSv/時）
最小	0.05	※文部科学省・厚生労働省による屋外活動の制限指標：3.8μSv/時
平均	0.06	

年末年始・冬季の観光施設営業日と営業時間変更

町内観光施設の年末年始や冬季（12月1日～平成27年3月31日）の営業日と営業時間をお知らせします。

道の駅雫石あねっこ（☎692-5577）と雫石銀河ステーション内のレストラン雫、産直施設など（☎692-6201）の営業時間は12月31日（水）が16時まで、1月1日（木）は12時からの営業とします。また、道の駅内の産直物産コーナー、こびる、あねっこ茶屋は冬季の営業時間が17時までとなります。

町観光物産センター（☎692-5900）の営業時間は12月27日（土）から1月4日（日）まで、10時から16時までとします。

ありね山荘（☎693-3232）は休まず営業しますが、1月5日（月）が定休日です。また、冬季は営業時間が18時（受付は17時）までとなります。

雫石町まちおこしセンターしずく館（☎692-6282）は、12月29日（月）から1月3日（土）まで休業します。また、冬季の営業時間が17時までになります。ただし、地域イベントや雪まつりなどの行事の際には時間を延長することもありますので、お問い合わせください。

町内観光施設の公衆トイレを冬季閉鎖します

町内観光施設や休憩施設の公衆トイレが冬季閉鎖のため、使用できませんのでお知らせします。

【対象施設】滝ノ上休憩舎、御神坂登山口休憩施設、玄武洞さわやかトイレ、さえずりの里トイレ、七ツ森山頂トイレ

【閉鎖期間】11月19日～平成27年5月上旬ごろまで

【問い合わせ先】町役場観光商工課観光施設担当（☎692-6475）

平成26年度第2回新農業人フェア in いわてを開催

新規学卒者やUターン者、新規参入者など新たに農業にチャレンジしようとする人を対象に、研修方法や資金相談などの就農関連情報を提供する機会として「新農業人フェア」を開催します。入場無料ですので、どなたでも自由に参加できます。

【日時】1月10日（土）11時～15時

【場所】いわて県民情報交流センター「アイーナ」8階804会議室（盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1）

【内容】新規就農セミナー、個別相談（就農地域紹介、農業技術習得など）

【問い合わせ先】公益社団法人岩手県農業公社就農支援部就農支援課（☎623-9390）

年末のし尿汲み取り申し込みはお早めに

例年、年末のし尿汲み取りの申し込みは大変混み合いますので、年内に汲み取りを希望する場合は、12月16日（火）までに次の業者へ申し込みください。

なお、年末年始の汲み取り業務は12月31日（水）から1月4日（日）まで休みます。

櫻田 シゲ子さん (63歳・葛根田)

●さくらだ・しげこプロフィール：昭和26年生まれ。岩手県立浄法寺経営(伝習農場卒業後に就農。平成12年町内の女性起業家の先駆けとして地域の農家とともに、餅菓子や味噌などを製造販売する「しずくしい森の幸工房」を立ち上げる。県農業農村指導士(旧農村生活アドバイザー)、JA新しいわて女性部重石中央支部長などを務める。一方で、夫の故郷三好さんが設立した(有)美建工業の専務として会社を切り盛りする。「明るい気持ちになるから」と地域の花植え活動にも力を入れる。父、長男夫婦、孫の5人暮らし。

「地域の伝統的な食文化を」

次世代に伝えていきたい」



▲「がんばってこれたのは家族や地域の支えがあったからこそ」と感謝の思いを口にする櫻田さん。

◀認定料理「手打ちそば」。使用するそば粉は石臼で挽いた雫石産。化学調味料を使わず、煮干しや鯉節などでとった出汁は風味豊かでやさしい味わい。

岩

手県食の匠に認定された櫻田シゲ子さん。自身で8代目となる大規模専業

農家に生まれ、幼いころから行事のたびに振る舞われる昔ながらの料理や、そのいわれを祖母や母から教わり継承してきました。

今回認定された「手打ちそば」も祖母からおもてなし料理の一つとして受け継ぎ、仲間とともに研さんしつくり上げたもの。「平成5年に県農村生活アドバイザーに認定されたことが一つのきっかけ。アンテナが広がり、県内の農家の女性たちと勉強し合ったことが刺激になった」と、技術を習得した過程を振り返ります。高齢者や児童・生徒などを対象としたそば打ち教室では講師を務める櫻田さん。「地域の伝統的な食文化を次世代に伝えていきたい」と意欲を見せます。その思いは、孫ができてから一層強くなりました。

多くの肩書きを持ち、郷土料理の伝承など農村を活性化するためさまざまな活動に精を出す日々。「10年前に夫を亡くしてから必死でした。がんばってこれたのは家族や地域の支えがあったからこそ」と感謝の思いを口にします。

根底にあるのは「生まれ育った農村を守りたい」という思い。「女性ならではのおもてなしの心も守っていききたいですね」と笑顔を輝かせます。

あとがき

●皆さんにとって今年はどうな一年でしたか？私は何度も山に登り雄大な景色を眺めたり、町内を自転車で走り回り四季の移り変わりを肌で感じたりと、雫石の素晴らしさを実感した一年でした。来年はその町の素晴らしさを本紙などにより、さらに町内外へ発信できれば！と思っています。(幸) ●年の瀬になって一年を振り返りながら、年頭に立てた目標は達成できただろうか、などと自問しています。今年一年、取材では皆さんにご協力をいただきまして、ありがとうございます。また、今後ともよろしくお願いいたします。(直)

雫石町公式ツイッターはこちら
▷ <https://twitter.com/shizukukouhou>
防災行政無線が聞き取れなかったときは…
電話応答サービス▷ ☎ 0800-800-6371 (通話無料・固定電話のみ)をご利用ください。

～友好都市静岡県富士市の“いいもの”ご紹介～

12月23日(火・祝)に、富士山女子駅伝(全日本大学女子選抜駅伝競走)が、富士山南麓を舞台に行われます。総距離43.4kmのコースのうち、約40kmを富士市が占めています。富士山本宮浅間大社(富士宮市)をスタートの後、田子の浦港や富士市役所前を通過し、ゴールの富士総合運動公園陸上競技場(富士市)を目指して、女子大学生の20チームがたすきをつなぎます。



昨年の富士女子駅伝の様子

初開催された昨年は、8万人を超えて市民が沿道で声援を送ったほか、約2,800人が大会ボランティアとして活躍しました。ことしの富士山女子駅伝の模

様は、当日の14時から「岩手めんこいテレビ」で録画放送される予定です。富士市の景色と市民の盛り上がりや、ぜひご覧ください。

